

融資詐欺の被害阻止

東濃信金職員2人に感謝状

可児署

特殊詐欺の融資保証金詐欺を未然に防いだとして、可児署は東濃信用金庫下恵土支店(可児市下恵土)職員の菱川正人さん(37)と瀧川源輝さん(36)に署長感謝状を贈った。

署によると、市内で会社を営む男性の自宅兼店舗に4月26日、2千万円を年利1%で融資できる案内が書かれたファクスが届い

た。男性は、記載のあった連絡先に電話をして、内容を信じ込んだという。

瀧川さんが5月に男性の会社を訪れた際にその話を知り、あり得ない低金利に



融資保証金詐欺を未然に防いだ菱川正人さん(中央)と瀧川源輝さん(右)＝可児署

詐欺だと確信して男性に助言したが、聞き入れられなかったため、支店内で情報を共有した。その後、「融資のための事務手数料81万円が必要」との連絡を受けた男性が、振り込みのために同支店を訪れた際、菱川さんが対応。警察に連絡して、被害を未然に防いだ。

感謝状を渡した後藤達網署長は「職員同士で情報を引き継いでいたことが素晴らしい」と感謝。菱川さんは「コロナで苦しんでいる事業者が多い中、被害を防げて良かった」、瀧川さんは「身近でこんな犯罪があるのかと感じた」と話した。

(岡部導智賢)